

第20回全日本ハイシニアソフトボール大会要項

- 1 主 催 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 2 後 援 新潟県、(公財)新潟県スポーツ協会、新潟市、新潟市教育委員会、
(公財)新潟市スポーツ協会、燕市、燕市教育委員会、(一財)燕市スポーツ協会、
新潟日報
- 3 主 管 新潟県ソフトボール協会、新潟市ソフトボール協会、燕市ソフトボール協会
- 4 会 期 令和7年9月26日(金)～令和7年9月29日(月)(予備日なし)
- 5 会 場 みどり森の運動公園・多目的グラウンド Aコート・Bコート
(住所：新潟市西区板井1018-1 TEL：025-379-3766)
スポーツランド燕・多目的競技場 第1コート・第2コート
(住所：燕市小牧837-1 TEL：0255-66-1800)
- 6 参加チーム ・48チーム
- 7 参加資格 ・(公財)日本ソフトボール協会に各支部を通じて令和7年度の加盟登録をした
ハイシニアチームに限る
・所属長が身体、人物ともに適当と認めた者
- 8 チーム編成 ・ベンチに入る人数は、以下の本大会登録人数とする
監督1名
コーチ2名
スコアラー1名
選手25名以内
・選手の健康管理ができる者として、トレーナー1名のベンチ入りを認める
・外国人選手がいる場合は通訳1名のベンチ入りを認める
- 9 出場資格 ・本大会の出場チームは、所定の予選または推薦を経て出場権を得たチームに限る
・(公財)日本ソフトボール協会に登録した者の中からチーム編成し、本大会参加申し込み以降のメンバー変更は認めない
・監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手登録をすること
・監督またはコーチは次の①～③のいずれかの資格を有すること。ただし監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない
① 公認コーチ1～4
② 公認準指導員
③ 公認ソフトボールスタートコーチ
・指導者資格保持者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない
・スコアラーは公式記録員の資格を有すること

- 10 申込方法 ・出場資格を得たチームは、参加申込書に必要事項を明記の上、各関係の認印を受け、8月10日（日）までに下記宛にメールにて申し込むこと
- ① （公財）日本ソフトボール協会
Email : jsaoffice@softball.or.jp
〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 Japan Sport Olympic Square
公益財団法人日本ソフトボール協会 宛
- ・送付物：押印された参加申込書、プログラム掲載用選手名簿、指導者資格登録証
※ いずれもデータ(PDF、スキャンデータ等) で送付すること
登録名簿（B表）のコピー
ただし日本協会登録システム（シクミネット）の登録チームは登録名簿の送付不要・所属支部協会が保存する登録名簿（B表）と参加申込書の照合確認を受けること
- ② 新潟県ソフトボール協会
Email : ngt.soft.ks55@gmail.com
住所：〒950-0126 新潟県新潟市江南区東本町 3-2-19
新潟県ソフトボール協会事務局 坂井 紀代美 宛
- ・送付物：押印された参加申込書（PDF またはスキャンデータ）
プログラム掲載用選手名簿（データ）
来会調査票（データ）
作成した参加申込書(Excel ファイル)を必ずメールで送付すること
- 11 参加料 ・1チーム 60,000 円
・参加料はチーム名でお振込み頂き、振込手数料はチームにてご負担ください
第四北越銀行 亀田駅前支店 普通預金 口座番号：5 0 3 7 1 5 8
口座名義 新潟県ソフトボール協会 事務局 代表 坂井紀代美
- 12 競技規則 ・2025 年度オフィシャルソフトボールルール
- 13 試合球 ・（公財）日本ソフトボール協会検定ゴム製 3 号球（内外ゴム(株)製）とし主催者が準備する
- 14 試合方法 ・トーナメント方式
・1 回戦～準決勝戦は 90 分を過ぎて新しいイニングに入らない。制限時間経過後も同点の場合は、次イニングよりタイブレークにより試合を続行する。ただし、タイブレークは 2 イニングまでとし、なお同点の場合は、抽選により勝敗を決定する。
・5 回以降 7 点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
・決勝戦は時間制限を設けず、3 回 15 点、4 回 10 点、5 回以降 7 点以上の差がついた場合はコールドゲームとする。
・サスペンデッドゲームを採用する。

- 15 表彰 ① 優勝チームに表彰状、優勝旗、優勝杯、優勝メダルを授与する
② 準優勝チームに表彰状、準優勝杯、準優勝メダルを授与する
③ 3位チームに表彰状、3位メダルを授与する
④ 優勝旗、優勝杯、準優勝杯は持ち回りとする
⑤ 個人表彰として最優秀選手1名、優秀選手1名を表彰する
- 16 費用 ・出場選手の旅費、滞在費は全て出場チームの負担とする
- 17 組合せ抽選 ・試合の組み合わせは8月18日(月)13時より[黒崎市民会館講座室]において
主管者立ち会いのもとに公開代理抽選によって決定する
- 18 監督会議 9月25日(木)15時より HARD OFF ECO スタジアム新潟・会議室において開催
する (住所：新潟市中央区長潟570 TEL：025-287-8900)
監督はユニフォーム着用で出席すること
- 19 審判・記録会議 9月25日(木)16時より監督会議会場において開催する
- 20 開会式 開催しない
監督会議をもって開会式にかえるので、前年度優勝チーム・準優勝チームは賞典を
持参すること
- 21 保険 ・大会参加者の行事参加中の傷害事故については、応急処置を行うと共に(公財)
日本ソフトボール協会が加入する行事参加者傷害保険(死亡・後遺障害500万
円、入院日額3,500円)の範囲内で補償を行う
・大会参加者は、健康保険証を持参しスポーツ傷害保険等に加入していることが望
ましい
- 22 その他 ・出場チームは必ず監督によって引率され、選手の全ての行動に対し責任を負うも
のとする
・全日本大会を棄権したチームは、当該年度および次年度の公式試合の出場停止と
し、棄権チームに対する処置は日本協会理事会で決定する
・宿泊および昼食については、別紙「宿泊・昼食申込要項」を確認のうえ、8月15
日(金)までに旅行社の大会専用WEB申込システムにて申し込むこと
・本大会主催者及び主管者又はこれらの者から委託を受けた者が、大会広報のため
に写真及び動画を撮影し、ウェブサイトに掲載又は第三者に販売することがある
・雷鳴がかすかでも聞こえたら直ちに試合を中断する
・台風や自然災害などによる中止や順延の可能性がある場合のみ、3日前まで主管
協会より代表者メールアドレスへ連絡を行う
・その他詳細については、参加チームに直接連絡するとともに、監督会議で定める
- 23 問合せ先 新潟県ソフトボール協会 事務局 坂井 紀代美
〒950-0126 新潟県新潟市江南区東本町3-2-19
TEL：080-5846-5511
Email：ngt.soft.ks55@gmail.com